

令和4年度

運営検討委員会

令和4年11月4日（金）

射水市新湊博物館

1 令和4年度事業報告

(1) 資料の収集・整理事業

①新規寄附・寄贈資料

名称	分類	点数	寄附・寄贈者	備考
石黒宗磨陶片	美術資料	9	個人	
富山県射水郡本田村 地引見取絵図	歴史資料	1	個人	
軍隊生活写真帖 大正天皇御大葬記念 写真帖	歴史資料	2	個人	
「家伝秘方 血の道 楽」版木	歴史資料	1	個人	
道路車竿（模型） 間車（模型）	歴史資料	2	個人	

②新規寄託・寄託更新資料

名称	分類	点数	所有者	備考
石黒信由関係資料	歴史資料	6392	(一財) 高樹会	更新
高樹文庫資料	歴史資料	6222	(一財) 高樹会	更新
方位盤他測量器具	歴史資料	3	個人	更新、トランシッド1点の返却により員数減
小杉焼・郷倉千鞆作品 等	美術資料	98	個人	更新

③資料の整理

- ・片口家文書、柴屋文書、渋谷家文書等の古文書の整理
- ・収蔵資料のデジタル画像の撮影

(2) 調査・研究活動

- ・石黒信由の寛政5年上京日記の解説・調査
- ・射水市内の祭礼行事の調査（新湊・下）
- ・本市ゆかりの美術作家にかかわる調査（郷倉千鞆他6名）
その他、本市の歴史・民俗・文化にかかわる調査研究

(3) 展示・教育普及活動

①令和4年度開催の展覧会

展覧会名称及び会期	会期中入館者数 (令和4年9月30日現在、単位；人)		
	有料	無料	合計
4月22日(金)～6月26日(日) 57日間 武士の時代	1,624	522	2,146
7月1日(金)～9月11日(日) 64日間 愛しの昭和	1,156	751	1,907
9月16日(金)～11月27日(日) 60日間 郷倉千靱・和子一遺品が伝える息づかい	166	206	372
合計	2,946	1,479	4,425

②講座・行事

(a) 講演・講座

なし

(b) 行事

射水市芸術文化協会茶道部主催 呈茶会 2回
8月7日(日)、9月18日(日)

(c) 当館職員を講師として派遣した講座・研修会

4件

内訳

6月5日(日)

地域史跡巡見会(地縁法人中野自治会) / 会場；射水市中野地内

6月25日(土)

「放生津八幡宮祭の曳山・築山行事」国重要無形民俗文化財指定に係る事例報告(放生津八幡宮曳山・築山保存会) / 会場；高周波文化ホール

7月23日(土)

「ふるさと歴史講座 放生津の歴史と地名一再発見！私たちの町の1300年一」講演会(放生津地域振興会) / 会場；射水市放生津コミュニティセンター

8月27日(土)

南立町曳山見学会(南立町曳山保存会) / 会場；南立町曳山車御蔵(射水市立町)

(d) ミニ企画展

第12回ふるさと再発見 懐かしの射水線
令和4年7月～

③広報・解説・体験学習

(a) 展覧会スケジュールの作成や配布、報道機関等への取材・報道依頼や情報提供を行い、ホームページ、twitter、facebook、Instagram、LINEによる情報発信を進めた。なお、twitterとfacebookについては、同時配信を計16回行った。

(b) 団体（20人以上）に対する展示解説

8件 356人

内訳

- ・研修等 170人（射水市観光ボランティア連絡協議会 40人、黒部市浦山公民館 23人、射水市善光寺公民館 40人、射水市教育センター32人、射水市観光・定住課 35人）
- ・児童生徒の見学 186人（射水市立作道小学校 60人、射水市立放生津小学校 29人、射水市立新湊南部中学校 97人）

(c) 団体（20人以上）の体験学習

なし

④外部団体への協力

1件 射水商工会議所「新湊歴史ヒストリア」製作協力

⑤その他

- ・石黒信由関係資料保存修理事業の継続（第4期；平成30年～令和8年）
- ・高樹文庫デジタル資料検索閲覧システムにより当該資料を一般公開
- ・ミュージアムグッズの頒布

(4) 管理運営事業

①新湊博物館入館者数

年度	有料入館者数	無料入館者数	合計
平成10年度	14,464	3,645	18,109
平成11年度	16,246	6,369	22,615
平成12年度	10,226	3,458	13,684
平成13年度	7,539	2,601	10,140
平成14年度	6,362	3,204	9,566
平成15年度	5,145	2,604	7,749
平成16年度	6,176	3,713	9,889
平成17年度	4,594	2,773	7,367
平成18年度	6,835	4,443	11,278
平成19年度	7,495	4,707	12,202
平成20年度	6,292	4,476	10,768
平成21年度	4,155	3,523	7,678
平成22年度	5,156	3,754	8,910
平成23年度	3,910	2,491	6,401
平成24年度	4,969	3,150	8,119
平成25年度	3,274	2,297	5,571
平成26年度	3,931	2,444	6,375
平成27年度	3,534	2,315	5,849

平成 28 年度	3,063	3,983	7,046
平成 29 年度	4,676	3,375	8,051
平成 30 年度	3,718	3,519	7,237
令和元年度	2,944	3,096	6,040
令和 2 年度	2,681	1,806	4,487
令和 3 年度	3,143	2,823	5,966
令和 4 年度	3,040	1,560	4,600
合 計	143,568	82,129	225,697

※令和 4 年度は 9 月 30 日現在

②新型コロナウイルス感染症への対応

「富山アラート」の発出（7月27日～9月27日）に伴い、来館者に受付で検温、手指消毒を求めるなど対策を強化した。

③ホームページ改修

開設から 20 年以上が経過した当館ホームページについて、新管理システムの構築を令和 5 年 3 月に完了予定。最新情報のより迅速で円滑な更新を可能にし、様々なコンテンツを盛り込むもの

④長寿命化工事

「射水市公共施設個別施設計画」（令和 3 年 3 月策定）で検討されている当館築 30 年経過後大規模改修に先立ち、改良・更新が必要と考えられる次の箇所に対応中である。

- (1) 屋上防水シートの更新
- (2) 二酸化炭素消火設備の更新
- (3) 空調機の冷温水配管の交換

(5) 今後の課題

①企画展の開催

学芸員が様々なテーマに取り組み、工夫を凝らした展示を行うことで、より良い学習情報の提供に努めているところである。その一方で、展示観覧により得た知識や感動を持ち帰ろうと、展示図録などの印刷物を求める観覧者が多いが、厳しい財政事情もあり、十分な対応ができていない。各種団体からの助成金の活用を含め、財源の確保に努める必要がある。なお、現在計画中の来年度企画展は次のとおり

- ・「美しい国とやま！一風景画に見る富山県の山河一」
会期：4月21日（金）～7月2日（日） 64日間
- ・「縄文人に学ぶ循環型社会」
会期：7月7日（金）～9月18日（月） 64日間
- ・開館 25 周年特別展「明応の政変と足利義材」
会期：9月22日（金）～11月26日（日） 54日間
- ・「生誕 130 年 石黒宗麿」
会期：12月1日（金）～令和 6 年 2 月 12 日（月） 57日間
- ・「印刷の美」
会期：2月16日（金）～4月21日（日） 37日間

②情報発信の充実

平成 27 年度から当館収蔵資料のデジタル画像の撮影を継続して行っており、一部は当館ホームページで公開している。また、個人・団体への情報発信として、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の利用を昨年度に引き続き行った。令和 2 年度に厚生労働省により「新しい生活様式」の中で示された全国的なデジタル化・オンライン化の進行を睨みながら、デジタル技術を活用した学習情報の提供について、今後ますます充実を図る必要がある。

③施設の維持管理

建築後 23 年が経過した当館について、市公共施設個別施設計画に基づき、計画的な躯体・設備の改修を図るとともに、将来の展示リニューアルに向けた検討を進める必要がある。また、昨年 10 月、道の駅新湊とその周辺一帯を「地方創生・観光を加速する拠点」にグレードアップすることを目的に「射水市道の駅周辺エリア基本構想」が策定されたが、これに基づき、博物館の視認性を高め、道の駅からの動線を確保する方策とともに、道の駅利用者を呼び込むための取組みを検討する必要がある。

④新型コロナウイルス感染症への対応

7 月 27 日から 9 月 27 日までの「富山アラート」発出により、来館者に受付で検温や手指消毒を求めるなど対策を強化した。今後も関係部署からの通達や「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」（日本博物館協会）などに基づき対策を講じる必要がある。

⑤その他

市道の駅周辺エリア基本構想では、道の駅リニューアル完了の令和 7 年頃までに、当館の現測量庭園を用地とする宿泊施設の誘致及び開業に取り組むとしている。これにより、当該庭園の面積が大幅に減少することなどが見込まれ、当館体験学習の中核である測量体験学習の今後のあり方について更に検討を重ねる必要がある。